

# 保護司だより

春日部地区保護司会(春日部市・杉戸町・宮代町)

第2号

平成25年  
2月発行



## 沼と観覧車

「新しい村(農業公園)」は雑木林、沼やほっつけ水田等の保全地域であり、昭和56年開園の東武動物公園も一望できます。



## 新体制に臨み



春日部地区保護司会

会長 水口 賢一



大変な功績を残し、勇退された武井前会長の後を受け継ぐこととなりました。

私にこれ程貴重な体験ができるとは夢にも思いませんでしたが、本当に私で良いのですかと不安を感じながら、今も同じ気持ちです。

しかし、多くの素晴らしいブレーンに恵まれ、何とか皆様の後押しを受け、保護司生活27年目の経験を精一杯生かし、お役に立つことができるならとお引き受けをいたしました。

昨年度から広報部会、研修部会と活動が始まっております。

また、就労支援部会も難題を抱えながらも間もなく活動してくれるものと思いますが、厳しい経済情勢であるが故、対象者

のためにも力を合わせ、確実なものとしなければなりません。

時代が大きく変化し、保護司の存在すら地域には気づかれないうようにしていた時期もありましたが、最近では地域の皆様に保護司活動の内容や意義について理解をしていただくため、法務省もいろいろな方策に取り組んでおります。

公共団体、他の更正保護団体、地域等の連携を強化し積極的な保護司活動が望まれております。

皆様と一緒に考え、話し合つて、より良い春日部地区保護司会にし、地域の大きな役割を担うことのできるよう頑張りたいと思います。

地域皆様の一層のご協力を、よろしくお願いいたします。

# 社会を明るくする運動に参加

7月2日(月)

—各支部で—

## 人権作文

社会を明るくする運動の一環として、小・中学生を対象に、犯罪や非行防止などについての作文コンテストが行われました。

平成24年度は春日部地区では次の方が入選しました。

●埼玉県更生保護女性連盟会長賞

## 「社会を明るくするために」



杉戸町立杉戸中学校2年

小原真綺さん

私をとりま

く人々にあり

がとうの感謝

の気持ちで中学校生活を楽しく送っています。

バスケットボール部に所属し、習字と運動が大好きです。

作文を書くことにより、困ったり、悩んだりした時は、自分を大切に思ってくれる人たちの存在を忘れず、乗り越えて欲しいと考えています。

自分を好きになり、今と未来を大切に、そのために打ち込

める何かを捜して欲しい。

そして、自分を大切にし、感謝を忘れず、人も大切にすれば、いじめもなくするのはという思いを伝えられればと思っ

ています。

▼春日部支部

他の団体と春日部駅周辺で犯罪、非行防止のパンフレットなどを配布しました。また、市民文化会館で講演会(少年犯罪の傾向と原因)を行いました。

▼杉戸支部

若い力で社会を明るくと、町内3中学校にて、社明運動への協力依頼と各地区課題への取り組みをし、また、地区民協さんとの交流をもち、啓発活動を行いました。

## 啓発活動

▼宮代支部

宮代支部では、町内3中学校にて、犯罪や非行防止の啓発を図る目的として、生徒の登校時にリーフレット、クリアファイ

ルなどを配布しました。

昨年5月11日開催の春日部地区保護司会定例総会に於いて会長を辞任いたしました。

春日部地区保護司会会長として4期8年間、保護司の皆様および事務局の方々の公私にわたる温かいご指導とご厚情を賜り大過なく職責を全うすることができ、心から感謝と御礼を申し上げます。

会長8年間を振り返りますと保護司定数が54名から70名に増員になり、更生保護制度施行60周年の記念事業があり、更生保護60周年記念誌の編集にも編集委員として参画いたしました。

また、第1ブロック保護司会会長、埼玉県連合保護司会副会長としても推挙をいただき、私にとりましては身にあまる大役であり大変でありました。

春日部地区保護司会に於いては念願でありました、3部会の復活をしていただきました。

広報部会では「保護司だより」を発刊して地区内春日部市、杉戸町、宮代町に全戸配布をしていただきました。私にとっては最高の思い出になり、関係者の皆様に感謝をしております。

私は、保護司を昭和58年1月拝命以来、保護司活動

を続けてまいりましたが、昨年11月30日に定年退職を迎えることとなりました。振り返りますと、はたして保護司としての職責に対応できたのか反省大であります。

しかし、物の考え方、見方の幅が広がり、大勢の友人ができたことは私にとって大きな財産です。今後は保護司として培った多くの体験を地域の活動に生かしていきたいと思います。

永い間ご支援をいただきました関係者の皆様方に感謝を申し上げますとともに、春日部地区保護司会が水口新会長を中心としますますます発展するよう祈念しまして

退任のことばといたします。

武井 章

春日部地区保護司会 前会長

保護司29年を振り返って

武井 章

春日部地区保護司会



## 保護司29年を振り返って

春日部地区保護司会 前会長 武井 章

昨年5月11日開催の春日部地区保護司会定例総会に於いて会長を辞任いたしました。

春日部地区保護司会会長として4期8年間、保護司の皆様および事務局の方々の公私にわたる温かいご指導とご厚情を賜り大過なく職責を全うすることができ、心から感謝と御礼を申し上げます。

会長8年間を振り返りますと保護司定数が54名から70名に増員になり、更生保護制度施行60周年の記念事業があり、更生保護60周年記念誌の編集にも編集委員として参画いたしました。

また、第1ブロック保護司会会長、埼玉県連合保護司会副会長としても推挙をいただき、私にとりましては身にあまる大役であり大変でありました。

春日部地区保護司会に於いては念願でありました、3部会の復活をしていただきました。

広報部会では「保護司だより」を発刊して地区内春日部市、杉戸町、宮代町に全戸配布をしていただきました。私にとっては最高の思い出になり、関係者の皆様に感謝をしております。

私は、保護司を昭和58年1月拝命以来、保護司活動

を続けてまいりましたが、昨年11月30日に定年退職を迎えることとなりました。振り返りますと、はたして保護司としての職責に対応できたのか反省大であります。

しかし、物の考え方、見方の幅が広がり、大勢の友人ができたことは私にとって大きな財産です。今後は保護司として培った多くの体験を地域の活動に生かしていきたいと思います。

永い間ご支援をいただきました関係者の皆様方に感謝を申し上げますとともに、春日部地区保護司会が水口新会長を中心としますますます発展するよう祈念しまして退任のことばといたします。



# 部会の活動報告



定例研修会

## 研修部会

研修部会では保護観察官による年4回の定例研修会と、1泊2日の県外研修会（東北少年院と東日本震災地の視察）を実施しました。今年度は研修会についてのアンケートを行った結果、日帰り視察研修（喜連川社会復帰促進センター）を行うことになりました。保護司の職務遂行に有益な研修になるよう努力しています。

## 広報部会

広報部会は、春日部市・杉戸町・宮代町の皆様に、保護司とは何か。保護司はどんな仕事をしているのか。春日部市・杉戸町・宮代町の保護司約70名で組織している春日部地区保護司会はどんな活動をしているのかを知っていただくために、昨年度から「保護司だより」を発行しています。「保護司だより」が、保護司の役割のご理解に少しでも役立てば幸いです。



## 就労支援部会

現在の社会経済情勢の中で、就職先を見つけることは日を追う毎に厳しさを増しています。が、だからこそ就労支援を行う

事が非常に重要であります。有職者と無職者では再犯率は5倍も違ってきます。

10月3日に部会を開催し、保護観察官から部会員が就労支援を行うための体制と全体像や協力雇用主開拓を進めていくための説明をいただきました。

## 保護司会の活動状況



社会を明るくする運動の啓発活動

春日部地区保護司会（保護司約70名）は、年間を通し次の活動を行っています。

○理事会：総会に付議すべき事項・総会の議決に基づく会務

の執行に関する事項など（年4回）

○総会

○定例研修会：さいたま保護観察所主催で実施する研修（年4回）

○県外研修：東北少年院・喜連川社会復帰促進センター

○毎年7月に社会を明るくする運動月間に参加（駅頭キャンペーン、講演会など）

○学校等との連携強化活動（学校訪問、ミニ集会、民生委員さんと意見交換など）

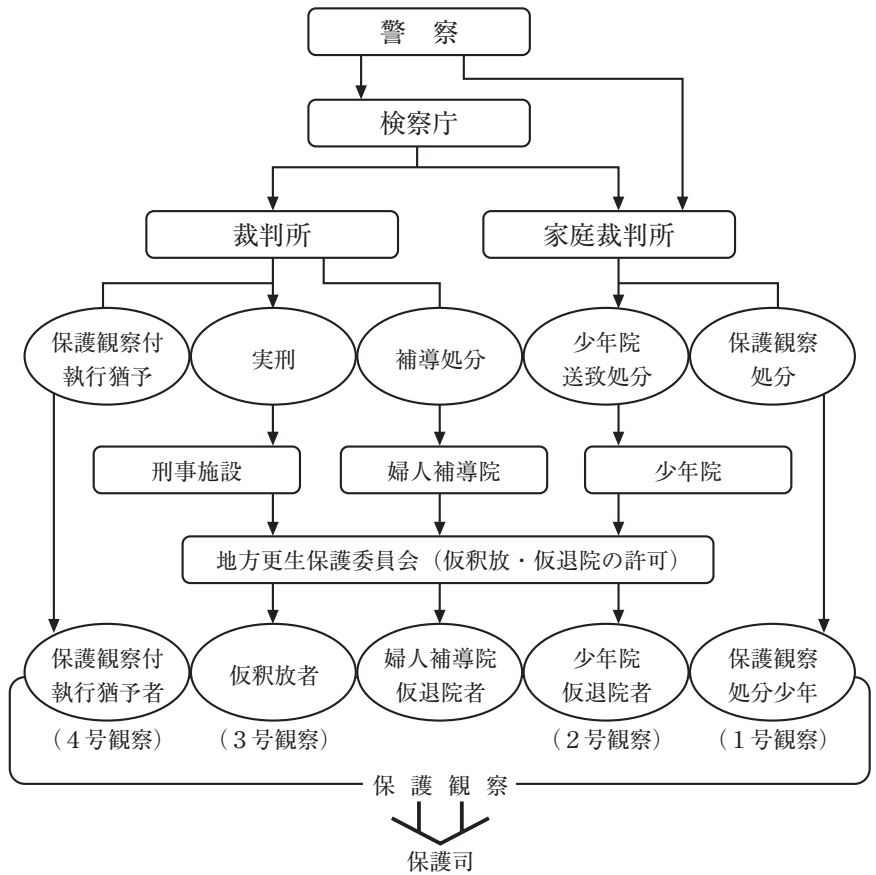
○保護司だよりの発行：一般の方の保護司への理解を深めていただくため、毎年2月の発行で、本年は第2号の発行となります。

## 武井前会長

### 秋の園遊会に

平成24年10月25日、東京の元赤坂御苑で開かれた、秋の園遊会に招待されました。

## 保護観察処遇までの流れ



## 保護観察対象者と犯罪内容

種別	主な罪名	件数
1号観察	窃盗・交通関係等	47件
2号観察	窃盗・強盗	15件
3号観察	強盗・薬物関係等	10件
4号観察	薬物関係・窃盗等	21件

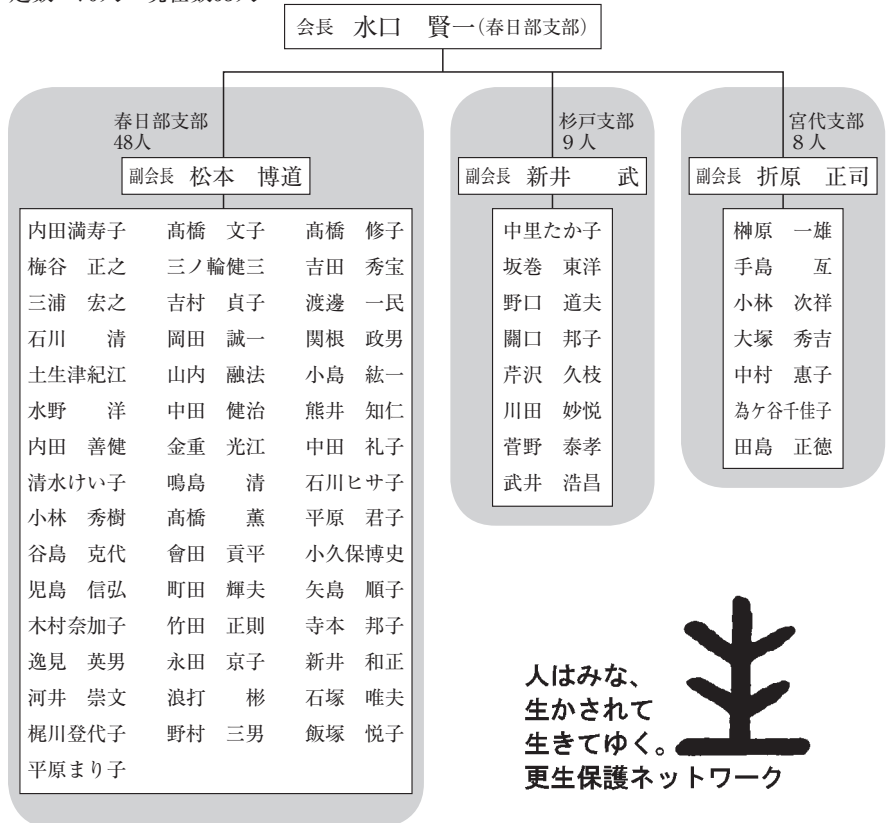
**春日部地区の特徴**  
 他地区に比べ、やや少年事件が多く、暴走族がらみの事件が散見され、内容は傷害、恐喝、道交法以外は粗暴犯、成人は薬物事犯、強盗致死傷・強姦等、凶悪犯罪が多いのが特徴です。

生活環境調整  
 ・少年院：10件 ・刑務所：74件  
 (平成24年11月末現在)

## 春日部地区保護司会 組織図

(平成24年12月1日現在)

定数：70人 現在数65人



人はみな、  
 生かされて  
 生きてゆく。  
 更生保護ネットワーク



## 編集後記

新年明けましておめでとうございませう。

「保護司だより」を通し、保護司及び春日部地区保護司会の活

動状況を知っていただき、犯罪や非行の防止に、また罪を犯した人の立ち直りに、ご理解とご協力を願っております。(町田)

発行・編集 春日部地区保護司会  
 事務局 春日部市中央六丁目二番地 春日部市役所社会福祉課内